

「正解のある問題」に対しては『AI』のほうが優秀である。しかし、「圧倒的に長くなった人生をどうやって幸せに生きるのか？」といった「正解のない問題」に対しては『人間』のほうがよほど優秀なはずである

※ 解くべき問題が明確で、正解がある

これまで
～『AI/人生100年』時代以前

「正解のある問題」を
正確に/早く/多く解く

組織に入ると、正しい情報を
上司に上げて、判断を仰ぐ

組織の判断に忠実に従い、
フォロワーシップを発揮して
成果を出す

組織の「秩序」に従って
『生きる力』が求められた

必要となつている
といった「問い」を立てる能力が
そもそも「何を解決するべきなのか？」

※ 解くべき問題が不明確で、正解がない

これから
～『AI/人生100年』の時代

「幸福」や「人/社会に役立つ」
ことに対して「問い」を立て、
「自分なりの答え」を考え出す

組織の中では、覚悟と責任を
持って、「自分軸」で決断する

まず「自分へのリーダーシップ」
を発揮し、周りの人と環境に
好影響を与えて成果を出す

自分自身の「人生の目的」に従って
『生きる力』が求められる